

# 慶和園



## 4年ぶり「慶和園ふれあいの夕べ」で地域交流

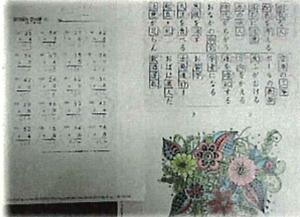


去る8月2日「第21回慶和園ふれあいの夕べ」を開催いたしました。今年のふれあいの夕べは、なんとといっても4年ぶりにご家族、地域の方々を招いての開催。また初の試みとして、昼、夜の二部制で行いました。「慶和園で生活されるご利用者に夏の催しものとして季節を感じて頂き、地域との交流の場である事を理解し、職員も一緒になって楽しむものとして開催する」を目的に掲げ、澤谷実行委員長を中心として担当職員が2か月前から準備を行ってきました。昼の部のオープニングは職員13名による迫力ある「よさこい」でつかみはOK!その後職員考案による体を張ったゲームで楽しんで頂き、最後はご利用者、ご家族、職員と一緒に輪になり、盆踊りで大盛り上がり!夜の部では地域ボランティアによるカラオケの披露と恒例の打ち上げ花火!みんなの笑顔や歓声が響き合い、「ああ、慶和園の夏の風物詩が帰ってきたな」と感慨深いものを感じました。お祭り当日に施設長が不在となるハプニングもありましたが、皆様のご協力により「慶和園の夏」を笑顔で終わることができました。本当にありがとうございました。



### ユニットの雰囲気・ご利用者の様子をご紹介します

今回はあるご利用者とのかわりをご紹介します。その方は入所される少し前から塗り絵を始められたようで毎日のようにお部屋で塗り絵をされ過ごされています。



「これは何色がいいかしら?これはこの色だよね」など色彩を考え完成した塗り絵を一緒に見て「塗ってない所無いかい?」などのやり取りが始まりました。

あるとき、体調不良で塗り絵をされる姿を目にしなくなった時がありました。塗り絵だけではなく簡単な計算問題を提案しますと「これもいいね、こうしたものが無いと寂しいわ。」と元気を取り戻されました。塗り絵は細かい所が見えなくなってきたこともあったようで、現在は漢字の読み書きのプリントにも挑戦されています。



今年で99歳になりますが、自分のペースで元気に過ごされ、ユニット体操にも積極的に参加されています。

『慶和園だより』NO.271 令和5年8月10日発行

〒044-0132 虻田郡京極町字更進 780 番地 1

TEL (0136) 42-2201 FAX (0136) 42-2209

編集発行: 老人福祉施設 慶和園 広報委員会

発行責任者: 施設長 澁谷 剛

※「慶和園」だよりに掲載の個人情報は、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。

◎今月の羊蹄山: 8月に入ってから気温は高いのにスッキリ晴れず、いつも雲に覆われた状態です(>\_<) 撮影: 米田 広美 介護員

管理栄養士の  
古森職員から

しょくじょう  
食の取り組み通信

広報委員でもある  
古森職員から

## 夏を元気に 乗り越えよう!!



今年の夏も30度近くの蒸し暑い日が続いていますが、みなさまお体いかがでしょうか。夏祭りも盛大に楽しみ夏気分を味わったところではありますが、まだまだ脱水・食中毒には気をつけていきたい暑さです。夏の暑さに疲れた体を回復させるには、これらの規則正しい生活

こまめな  
水分補給

十分な食事

十分な睡眠

こまめな  
温度調整

習慣が大切です。水分補給は喉の渇きに関わらずこまめに摂るようにしましょう。この時期のお食事は特に、筋肉の疲労を回復させるたんぱく質、栄養の吸収を助けエネルギーを作るビタミン類、だるさ解消にミネラル、疲労回復・食欲を増進させるクエン酸を積極的に摂ることを心掛けましょう。暑さに負けず元気に夏を乗り越えたいですね!

### -慶和園運営方針-

- ・慶和園はひとつ。ご利用者・職員で慶(喜)びの和を大切にします。
  - 私たちは、チームでご利用者の想いを実現させます-
- ・慶和園は一人ひとりを大切にします。
  - 私たちは、自分以外の全ての人に真心をもって親切丁寧に接します。
- ・慶和園は地域とのつながりを大切にします。
  - 私たちは、地域における役割を理解し信頼を得られる行動をとります。



**ユニット紹介 2023**  
【ようてい・ふきだしユニット】

**「“笑顔” 溢れるユニットを目指して」**

今年度も各ユニットからの情報発信を通じて、慶和園のことを知っていただく機会を設けていきたいと思います

毎月リレー方式で各ユニット(各委員会)の紹介をさせていただきます。

今月は「ようてい・ふきだしユニット」からの紹介です。



こんにちは、ようてい・ふきだしユニットです。今年度は「声を掛け合い・助け合い・認め合う “笑顔” 溢れるユニットを目指して」という目標を掲げています。当たり前のような目標ですが、我々職員は業務に追われていると中々難しい事もあり…。まずは職員が笑顔でいることがご利用者の笑顔に繋がるのでは？いや、繋がってほしい！という想い。また職員間で声を掛け合い、助け合い、認め合う。職員同士が助け合う事でご利用者へより質の高い支援が出来るようにと職員の強い気持ちが込められています。

掲載している写真はご利用者とボール回しゲームを楽しんでいる写真です。今後行われる企画や行事もご利用者と一緒にその時を楽しめたら嬉しいなと思っています。



2023/06/08

慶和園クイズ!  
今日は、介護員

**専門職からの Question!**

**正しい介護の方法を知ろう!!**



次の介護方法で正しいのはどっちでしょう?

①体位交換(体交)とは?

- A ベッド上の枕の位置を変えさかさまに向きを変える事
- B 寝返り

②紙おむつ(テープ留)を使うのは?

- A トイレまであと少し間に合わない人
- B トイレで立てない人

③義歯の磨き方は?

- A 義歯洗浄剤で磨いてからポリドント
- B 歯磨き粉で磨くとピッカピカ

④高齢になると夏でも寒がりの人を目にするなぜ?

- A 摂取カロリーが不足し体内で熱を生み出すことができず体温が低くなる為
- B 加齢の為 脳の自律神経がするどくなっている

**【ご厚志に感謝いたします。】**

7月1日～31日分 << 順不同・敬称略 >>

【寄付物品】かふえもか(京極町)-小林保子(同)-鈴木晃(同)-高田孝一(俱知安町)-大堀良子(同)-山田重男(同)-日本ガード(札幌市)-鉄井キミ子(同)-佐藤ハル(同)-佐藤春美(黒松内町)-加藤喜代志(滝川市)-田中悦子(江別市)-むつみ荘(泊村)-かるな和順(余市町)-小樽育成病院(小樽市)-武田智(千葉県)

【寄付金】山田重男(俱知安町)-高田幸一(同)-黒崎友子(同)  
※「ふれあいの夕べ」へのご厚志は増刊号に記載しています。以上

**【2023年8月10日～9月の行事予定】**

【8月】	【9月】
17、24、31日 ちよこつと体操	8日 地域合同防災訓練
18日 盆法要	10日 出張理容(菅原理容院)
28日 出張理容(竹山美容室)	11日 出張理容(サロンドシェル)
9月5日 京極町敬老会	15日 慶和園敬老会
	25日 出張理容(竹山美容室)

**Question! の答え**

正解は… ① B ② B ③ A ④ A でした!

多くのご家族の  
ご参加に感謝!

**「ご家族との懇談会」**

7月17日、今年度第1回目の「ご家族との懇談会」を開催しました。多くの皆様(総勢50名)にご参加いただき、この場をお借りして感謝申し上げます。

今回は、前回のアンケートよりリクエストがありました

「認知症について」の基礎ミニ講座と介護現場からの「かわり方のポイント」についてお話させていただきました。会の最後は、各居室でのご利用者との面会の時間。30分間と



短い時間ではありましたが、ご家族の皆様からは、「顔が見れて、部屋の状況が確認できて安心しました」と感想をいただくことができました。次回は11月を予定しています。

**～ 相手の心を想う ～ 係長が考えたこと。**

「相手の心を想う」とは何か改めて考えてみました。自分には自分の想いがあるように、相手には相手の考え、想い、気持ちがあります。そこに対して私はどれだけ考えを巡らせる事が出来ていたかなと思います。仕事においても正しい事でも伝え方を一つ間違えてしまえば相手には届かず響きません。そもそも私が正しいと思っている事があるように相手にも同様に正しいと思っている事があり、自分だけの主張にならず相手の想いに耳を傾ける事。関係性を築く為にも大切な事であり私自身が実践して示していこうと思います。

係長 澤谷 将貴